

緊急プラン(素案)に対する市民意見【施設】

No.	種別	意見
019	施設	コミュニティセンター北小会館は高齢者や多くの子ども達が利用しているため、現状維持を希望します。
024	施設	プールは廃止しないで欲しい。子供も大人も楽しめる施設は継続するように努力して欲しい。市民の役に立ってないムダを見直して下さい。 市議員の人達もちゃんと仕事していない人もいますので人数・給料をカット見直すべきだ！
027	施設	<p>1. 「一率に1.5倍」について 市民へのP.Rの仕方や理解の得やすさの観点から、「一率」はそれなりに説得力があると思うものの、個々の事例について、費用対収入の比較が必要で、過剰を避けるのはもちろん、その比較率において大差がないことの説明も必要であろう。(個別事例ごとの説明資料をもっておく必要がある。)</p> <p>料金の改定に際し、の観点以外に事務処理の簡便さにも着目し、100円未満の金額がつく料金体系を見直してつり銭準備の券種を少なくなるようにしてほしい。</p> <p>以上、最初に「1.5倍」ありきではなく、個別の分析結果にもとずき、結果として「1.5倍」であるべきで、併せて、事務の簡素化にも意を払ってもらいたいと考える。</p> <p>2. 「コミセン事務室分の光熱水費の徴収」について 市が実費負担をしているか否か。 市条例による、「利用者を実費を負担させることができる」旨の条文があることを賦課の根拠にしていると考えられるが、コミセンの光熱水費は指定管理者が支払っており、市ではない。つまり、市が直接負担しているわけではない経費を、管理運営委員会に賦課できるのであるか。 各コミセン管理運営委員会の設置の趣旨は、何か。 各管理運営委員会は、指定管理者制度がスタートする前から、会館の管理運営を地元委ねるため(公設置・民運営)に設立された組織であり、他の指定管理者制度適用施設のように、既存の団体(営利・非営利を問わず)のように、後から指定管理者業務が追加されたものではない。つまり、コミセンの管理運営委員会は、100%その業務であると解することができる。その業務のために必要な事務室(の面積相当分の光熱水費)は、委託する側において「便宜供与」として提供しなければならないコストではないか。</p> <p>上記、の理由により、光熱水費の徴収は、その適正を欠くと考える。 (対象施設にコミセンの記述はないが、以下、コミセンについて述べる。)</p> <p>ア. コミセンの減免規定の運用状況 コミセンの管理運営委員会委員の選任は、各地域において活動している団体にお願ひし、運営委員になっていただき、平日の受付業務や全館一斉大掃除の作業に、無償で従事してもらっている。その労力の報償の一部として、当該団体がコミセンを利用するときには、1/2に減額している。</p> <p>イ. 減免規定の見直しの適否 仮に減免規定を適用しなくするなら、従事者(又は、従事者の属する団体)に報償しなければ、これまでの「無償従事」の協力は得られなくなるだろう。財政改革の趣旨に合致するのだろうか。</p> <p>ウ. 規定の整備 市民の理解を深めるため、必要なら、アで記述した運用の考え方を市規則に加え、明文化しておくことを検討すべきであろう。</p>

No.	種別	意見
031	施設	<p>コミュニティセンター西南小会館管理運営委員・役員会での意見を申します。</p> <p>(1)立地条件から申しまして私共地域の方の利用施設の至近の距離に西南公民館と西南図書館があり、共に市民の方々の会合の利用施設があります。西南公民館は教育委員会の管理下にありますが、日常は早朝より清掃業者が入り作業を行っています。開館中は市の職員、時間外はシルバーさんが管理されており、経費が相当にかかっています。しかるに、利用料は申請しますと無料に、又は極めて安いといわれています。(コミセンと違うところ)そして最近では公民館からの誘いか利用団体が移っている傾向があります。最大の改善策が必要！！有料化！</p> <p>(2)来年度よりコミセンの利用料が5割上るようですが、上記のことを考えると当方の従来の利用者の利用回数が減るか、公民館、図書館に移っていくのか。役員会の会合でもコミセンの存在が厳しくなっていく、と感じるようになりました。</p> <p>(3)ご検討をよろしく！ 利用料を同じレベルにされるよう期待します。</p>
033	施設	<p>誰しも改革の必要性を認識しながら、自分の身に振り掛ることは避けたいがります。改革には痛みが伴うし、既得権にしがみついているは絵に描いた餅に過ぎません。共存共栄の理念のもと相互扶助の高いモラルがなければ為し得ません。それには長い教育が必要です。改革には第1にムダを省く、これに尽きると思います。お互に虚心に帰ってムダをなくすことが先決です。市のような大きな世帯では取捨選択した為政者の政治的判断に従うしかありません。</p> <p>阪急牧落駅のバリアフリー化などどれだけの利用があるのか疑問です。</p> <p>公共施設の利用料、必要とあれば値上げも止むを得ません。</p>
038	施設	<p>62) 第2総合運動場(第2市民プール)廃止について</p> <p>経済不況で仕方なく色々な経費の削減は免れませんし、理解できます。でも、駐車場を整備するお金を、大切な子ども達の、大切な遊び場を守ることに使って下さい。第2プールは、このまま続けて下さい。駐車場はお身体の不自由な方、荷物の多い方、遠方の方等を優先にし、徒歩、自転車のご協力をお願いする手もございませんでしょうか？子ども達がどれだけ悲しい思いをするかご理解頂けますか？子ども達は、夏、ここで過ごす事をとても楽しみにしています。大切な子ども達の視点でもお考え頂きたい。ご一考願えますでしょうか。</p>

No.	種別	意見
048	施設	<p>どうか図書館をなくさないでください！</p> <p>私達は、日頃地域の子ども達に絵本の読み聞かせをしている「おはなしぼうや」というグループです。平素は桜ヶ丘図書館で「おはなし会」(毎週水曜3時からの幼児～小学校低学年向けと、第1木曜10時半から赤ちゃんとお母さんのための「ほっこり」)をやっています。また年3回子ども対象の行事(6月「子どもと本のまつり」、8月「おばけ大会」、12月「クリスマスおたのしみ会」)を図書館と共催し、去る6月13日の「第18回子どもと本のまつり」でも約180名の参加者を迎え、「出し物」と「絵本の部屋」を楽しんでもらいました。(良ければFMタッキー「みのおNOW」過去ログ6月2日分をご参照ください)</p> <p>さて、市は昨年暮と、この6月に「緊急プラン(素案)」で、財政圧縮を目的に、図書館では平成25年度まで5500万円ずつカットすること、館の再編統合の検討を打ち出しています。この金額の妥当性も理解できかねますが、桜ヶ丘人権文化センター自体に来年度より指定管理者制度が導入されるとも聞いています。そうなると図書館が部屋代等を指定管理者に支払わなければならなくなり、一層財政的に不利になり、桜ヶ丘図書館の存続が危うくなるのでは？と大いに危惧しています。</p> <p>図書館の存続については「第一回市長と市民の懇談会」で市長に直接質問させてもらったり、「中央図書館長との話し合いの場」を設け尋ねたりしましたが、いずれからもはっきりとした回答は得られていません。ただ、決まってしまうからでは遅いので、今回6月の行事を好機に、図書館利用者に意見を書いてもらいました。是非お読みいただいて、市民が大切にしている図書館を再編統合しないようお願いします。</p> <p>そもそも箕面市は図書館行政が進んでいて、このことは他市に誇れる大きな利点です。市内に大小6つの図書館があり、公立小中学校のどの図書館にも司書が常駐し大変恵まれています。30年程前の箕面市では、蔵書の少ない図書館が一つあるきりで、開館日も限られてました。その後、貴重な時間と多くの努力を積み重ね、市民と行政が一体となって、現存の図書館が一館一館築かれていきました。そして今やここまで充実し、利用者も年々増大し、市民にとって無くてはならない存在となっています。学校図書館司書による「図書の時間」の充実や、学校図書館が活用されている様子、また、身近に公共図書館があり、お年寄りから幼児まで誰でもいつでも利用できる事とが、市民の文化水準の高さに結びついているのだと確信しています。</p> <p>まさに市長が求める「子育てしやすさ日本一」に見合った図書館行政です。今ここで図書館を減らすようなことはとても受け入れられません。また無くならないとしても、運営を指定管理者やボランティアに任せるようなことになれば、公共図書館とは切り離され、単なる本置き場と化し、いずれ廃れていくことは目に見えています。図書館は、司書による選書や配架や、レファレンスサービスなど利用者との密な関わりがあってこそ、またリクエストなどにより本が館から館へ動くことで本来の図書館が機能すると思います。いくら財政難であっても、図書館のように地域にしっかりと根付き、絶対に必要なものは、増やすならともかく減らすなんて考えられません。</p> <p>箕面市の宝でもある図書館が一館でも無くなったり、単なる本置き場に成り下がったりしないよう強く要望します。そして私達「おはなしぼうや」は、子ども達に読書の喜びをアピールするため、また、子育て中のお母さん達の仲間作りの応援もしながら、これからもずっとずっと桜ヶ丘図書館でおはなし会を続けたいと思っています。どうか、私達の思いをしっかり受け止めてくださるようお願いいたします。</p> <p>(団体独自に実施されたアンケートの回答148通を添付。7月20日21通を郵送にて追加。)</p>
195	施設	<p>・公共施設貸館使用料の改定及び減免の見直し(53及び55)</p> <p>貸館を利用して様々な経験ができるのは、設備の良さと貸館利用料の安さにあると思います。もし、貸館料金が1.5倍になってしまうと、今までのように多くの経験をする機会が失われてしまうと思います。特にメイプルホール等の使用料金が1.5倍になると、自主公演等の発表の場が失われてしまう可能性が大きいです。又、現在協議会に加入していれば受けられる減免がなくなってしまうのも疑問に思います。協議会の活動内容もご考慮願います。より多くの市民が様々な活動をしたり経験できる場がなくならないようにして下さい。</p> <p>・私立幼稚園児保護者補助金の見直し(33)</p> <p>Dランクの家庭全てが高額所得世帯ではないと思います。ランクの見直しが必要だと思います。(Dランクの所得割の金額を引き上げる又は、Dランクの上にEランクを新設する等)</p>

No.	種別	意見
237	施設	<p>中小地区福祉会では現在、子育てサロン、高齢者対象の仲良しサロン、行事サロン、ゆうゆうサロン等を中小や萱野小コミセンを利用して運営しています。</p> <p>参加費は1回100円です。その中から会場費、茶菓子代、冷暖房費を出費します。また、年に1回高齢者の食事会も実施し、弁当、記念品、ボランティアによるレクリエーション等を行い、参加者に大変喜ばれています。</p> <p>しかし、コミセン利用料金が減免なしの1.5倍になると、運営が大変困難な状況に陥ることは言うまでもありません。また、国・府・市の各自治体は常に「子育て支援」を掲げています。「子育て支援」は働いている母だけに支援されているわけではないと思います。家庭で子育てしている両親を支援しているのが、福祉会役員とボランティアです。</p> <p>中小地区の「子育てサロン」の利用者は毎月20組～30組の親子が利用しています。これは、子育て真最中の母親たちが半日育児のことを考え続けることから開放され、ストレスが少し減少すると期待しています。これが家庭における親子への「子育て支援」と考えられます。</p> <p>また、高齢者のサロンも利用者が増加してきています。これは増え続ける高齢者の居場所作りだと思います。市の財政が逼迫しているのもわかりますが、市民も給与年金の減額、税金・介護料等の増額で各家庭豊かではないでしょう。よって、参加費の増額は考えられません。</p> <p>また、箕面市社会福祉協議会の補助金も徐々に減額されてきます。最悪でも、減免なしの1.5倍ではなく、段階的な値上げの方向で進めていただきたいと切望します。</p> <p>今後も引き続き、地区福祉会によるサロンが参加者に心地よく運営していただき、行政による福祉を応援している意味から現状維持をお願いします。</p> <p>私たち福祉会役員、ボランティアの各氏も地域のみんなで子育てと高齢者の居場所作りを支援していくために一体となって頑張っています。再度コミセン利用料金の据え置きの方角での検討をお願いします。</p>
238	施設	<p>先回の意見書は全然検討されないまま、現在を迎えているようですが、今後原課との話し合いを進めていくという説明会でのお話を信頼し、利用者協議会の意見を参考にし、利用料値上げの幅を最小限にとどめていただきたいと思います。</p> <p>去る5日、わが「箕面室内合唱団」は15周年記念演奏会を行いました。立ち見の方も出ほどの観客でした。毎回演奏会を楽しみにしておられる高齢者の方もいらっしゃいます。予定通りの現在の利用料金が減免なしの1.5倍になるなら、生涯学習センターの利用者協議会の存在意義がなくなります。減免制度が適用できるからほとんどのグループが利用者協議会に所属していると思います。しかし、減免制度等のメリットが無くなれば脱退するグループが増え、利用者協議会自体が維持できなくなり、分解するでしょう。となると、市と学習センター利用者との関係はどのようになるのでしょうか。全てとは言いませんが、生涯学習センターの利用者があるから、生涯学習センターの職員が必要。生涯学習センターの職員に支援してもらえるから文化活動も成り立つ。という相乗効果があるのではないのでしょうか。生涯学習センターの機能はどこへいくのでしょうか？そして、箕面市の文化活動はどこでどのように発揮されるのでしょうか？今まで、築かれてきた箕面市の文化活動は衰退するのでしょうか？それで、市民の方々は納得されるのでしょうか？演奏会をすることにより文化活動に意欲的になる私たち。その演奏会を年老いても楽しみにして聴きに来てくださる方々。これは私たちのサークルだけでなく、他のグループの方々も同じだと思います。先輩諸氏の代から築いてきた他市に誇れる文化活動の衰退は防いでください。</p> <p>社会教育活動とは、市民が自主的に学習し、その結果市民文化が盛んになり、市の文化的な雰囲気広がるものです。生涯学習が分解していくなら、箕面市は文化都市の繁栄を期待しないように思われるのは残念です。</p> <p>自治体がどこも財政的に苦しい事は聞いていますが、教育施設の利用料から赤字財政を正そうとするなんてことは考えないでください。</p>

No.	種別	意見
240	施設	<p>「緊急プラン(素案)」において、公共施設貸館使用料の改定並びに同使用料の減免見直しにつき、できる限り現状どおりの内容にて存続していただきたいと強く思います。市の財政の現状と緊急プランの意図するところは十分理解しておりますが、生涯学習は大人だけのものではありません。生涯学習利用者協議会に属されているグループには、子どもを中心とするグループもたくさんあります。私どもサークル(クラシックバレエ)もたくさんの子どもの集団で成り立っております。利用者協議会でグループが独自に展開する文化や活動や奉仕活動など、大人とのコミュニケーションをとりながら、協議会という恵まれた、またすばらしい環境の中で学校生活では学べない子どもたちの社会教育の場となっているのです。市長の公約に「子育てしやすさ日本一」を目標にされていますが、幼い子どもたちが育てやすいことが子育てではありません。親にとって子育ては、青年期まで続いていくのであります。実際、中学・高校と青年期の頃が一番難しく、金銭面でもかなり負担になるのです。今回のこの素案で希望や夢をもって活動している子どもたちに、どれだけダメージがあるのか図りしれません。私どもサークルで考えてみますと、実際に夢をかなえプロの道に進んだ青年もいます。生涯学習利用者協議会は、ただの貸館ではないということを重く受け止め、未来ある子どもたちに支援をしてほしいと強く思います。</p> <p>(p.s 指定管理者のもとにある館が、この素案の内容を知らないということはどういうことなのでしょうか?)</p>
245	施設	<p>ゼロ試案の中で「図書館の統廃合」とありましたが、それは桜ヶ丘図書館を廃する予定なのでしょうか？具体的な内容がよくわかりませんでした。</p> <p>東図書館の充実ぶりを、いつも心からうらやましく思っている西地区は、それでも身近にある図書館をオアシスのように感じて、大いに利用させてもらっています。</p> <p>今までの市の努力があってこそです。この場をかりてお礼申し上げたいと思います。</p> <p>まさかとは思いますが、桜ヶ丘図書館、自習室、各お部屋、老人いこいの家が、今までどおり地域の中心となって活用できることを、心から願ってやみません。子供たちから障害おもちの方、主婦、お年寄り、妊婦さん、中高大学生、お父様方が桜ヶ丘図書館を支えられています。</p>
247	施設	<p>「子育てしやすさ日本一」と掲げていらっしゃるなら、“第2プール廃止”はやめていただきたい。「市民プール」はあまり重要視されていないのでしょうか？</p> <p>子供達が自転車で安全に行ける。そしてお小遣いの範囲内で行ける夏の大切な場所です。自転車で吹田市の北千里プールまで行かせるのは、今宮の交差点が危険すぎます。安心して送り出せません。</p> <p>どうか第2プールはこのまま存続して下さい。宜しくお願い致します。</p>
248	施設	<p>第2総合運動場、第2市民プールの廃止について。</p> <p>市長もお子さんがおられるので、子供を思うお気持ちは同じです。</p> <p>我が家の孫は、市民プールが大好きです。手頃な料金で子どもがとても喜ぶところは、子育てしている親世代の人にとっても、とても助かってしますし、有り難い施設だと思います。</p> <p>子育てを頑張っている親の世代も含めて廃止はやめて頂きたい。プールで楽しく遊ぶ子供たちの笑顔をぜひ見に来て下さい。</p>
249	施設	<p>53. 私は公共施設を利用してコーラスやヨガなどのサークル活動を行っています。施設使用料が1.5倍になると、会費を値上げせざるを得なくなり、会員が減少する恐れがあります。又、各学習センター利用者協議会の参加団体には、使用料減免制度がありますが、これがなくなると、使用料は現行の3倍となります。文化活動や体力づくりなど、市民の活動を活発にするため、施設利用料は据え置き、減免制度も維持していただきたい。</p> <p>68. 彩都における小中一貫校は、住民の居住状況を見極めてから建設しても遅くない。平成21年度重点施策「未来子ども基金」は具体案のない基金であり、目的をはっきりさせた基金にすべき。</p>

No.	種別	意見
269	施設	<p>図書館の再編・統合はしないで、現存の館の運営を続けて欲しい。 図書館は市民に最も親しみやすい公共施設の1つであり、他市に比べて充実している箕面市の図書館は市のめざす“子育てしやすさ日本一！”にも大変大きな魅力になると思います。 財政面では、ボランティア、本の寄付等、運営方法を見直して極力、今まで通りの図書館であって欲しいと思います。以上</p>
271	施設	<p>この財政難下、図書館の財政も圧縮すべき(再編統合も)とお考えの前に、是非、図書館の重要性を再確認していただきたい。図書館は、子ども達や学生、主婦、お年寄りが毎日のように利用し、本の貸し出しや調べ物以外に子育て支援や憩いの場、仲間作りの場としても一役買っている。だがそれだけではない。むしろ第一線で働く人達が知識や情報を得る場であることが大きい。近年「自己判断、自己責任」の時代を迎えて、以前のように上から指示系統や情報が下りてくるのではなく、自らがすすんで情報やノウハウを求めていかねばならなくなっている。本屋やインターネットからも情報や知識は入手可能だが、もっと系統だてた情報、広く深い知識を得るには、やはり図書館が最適である。そして図書館には司書資格を持った職員がちゃんとしたレファレンスサービスしてくれるのだ。しかも誰にでも無料で平等に。例えば図書館でノウハウを得て起業したり、自営業の人が図書館の資料を元に増収に成功したり…市内でなら、それが市の財力アップにつながることになる。また、市の職員さんや市長さんまでも図書館を今まで以上に活用することで、より良い市政につながっていく。一見、目に見えずとも、確実に市政に有効な図書館をもっと活用して欲しい。市役所の中に図書館を作って、資料作りや他の面でも、司書としての資格を有効に使えるのではないだろうか。5500万円圧縮というのではなく、他の形で考えられないものかと日々頭を悩ませている一市民である。</p> <p>例えば、資料費を減らす、特に雑誌類の購入を数年間見合わせる、ということなら、きびしい財状に鑑み市民も納得するかもしれない。</p> <p>月曜日以外毎日開館のところを、館ごとにもう1日休館(週2日休みとなる)ということも理解が得られると思う。</p> <p>しかし図書館を統廃合することは避けて欲しい。本来市民が歩いて行ける(車イスで行ける)範囲に小さい図書館(例えば桜ヶ丘図書館程度の)がいくつもあるのが理想的だと言われる。</p> <p>誰でもが、いつでも、無料で知りたい事が読みたいものが手に入る 素晴らしいことだ。そしてこれが子育て不安な若いママ達を助け、子ども達をすくすく育て、本好きにし、学力アップさせ…こんな図書館で育った子ども達は、成人してもきっと図書館行政の行き届いた住みやすい箕面市に戻って来ることに違いない。ご一考お願いします。</p>

No.	種別	意見
273	施設	<p>1. 基本的な考え方 近年、経済優先の論理が行政にも適用され企業並の採算性が求められています。病院・図書館・文化施設・スポーツ施設などは、もともと採算性が望めないから税金で行政が建設運営している。 市民もこれら施設からの「住民福祉サービス」を期待して住民税等の税負担に依拠している。 今回これら施設の「運営経費の削減」や「施設の統廃合」が打ち出されているが企業並の採算性の議論を持ち込むことは反対である。(目的が異なる) ムダな経費の削減は当然であるが、行政の守備範囲を明確にし、行政の責務であれば収益性ばかりにとらわれず住民福祉の向上に努めるべきと考える。 箕面市体育連盟は、スポーツ競技団体20協会の集まりであるが箕面市に於けるスポーツ環境は、同等の他市に比べスポーツ施設等の整備状況は数段に劣っている。 このスポーツ施設整備不足は、「箕面市スポーツ振興計画」に定める「誰もがいつでも気軽にスポーツに親しみ楽しむことができる生涯スポーツの実現」には程遠い状況にある。 特に今後人口増加が見込まれる「箕面森町」「彩都」のスポーツ環境とともに箕面市全体をどうするのかが大きな課題となっている。 緊急プランは、経費削減のみの試案を打出しているが、スポーツ施設の新設など「夢のある新たな施策」を同時に示して、市民の理解を求める方が納得できると思う。</p> <p>2. 試案の個別事項について スポーツを通じた「健康づくり」や「仲間づくり」など生涯スポーツを勧める箕面市体育連盟としては、以下の項目は逆行する提案であり反対である。 「試案番号53」公共施設・貸館使用料の改定 反対 「試案番号54」駐車場の有料化 反対 「試案番号55」公共施設・貸館使用料の減免見直し 反対 理由 上記「基本的考え方」で述べた文化施設やスポーツ施設などに企業並の採算性を持ち込むのではなく、その施設が多数の市民に有効に利用される環境づくりが先決である。</p> <p>「試案番号62」第2市民プールの廃止 反対 理由 第2市民プールは、西部地区の第1市民プールに対し東部地区の市民プールとして昭和55年に新設されたもので、数少ない箕面市のスポーツ施設の一つである。また、「みのおスイミングスクール」の閉鎖や「Taikenスイミング」の温水プール借り上げ廃止など市民のプール環境は益々悪くなっている。 利用期間の非効率さや採算性が悪いからこそ市民福祉のため公共で行うもので儲かるなら民間企業が営業する。 駐車場の整備は、市民プールとは別の議論であり駐車場が不足しているからプールを潰す考え方は安易すぎる。</p> <p>3. その他 予算の単年度使切り制度の見直し ・役所では予算を残すとその分を翌年度減額されることから使い切るシステムが恒常化している。 発想を変えて、努力して予算を残した分は不要分と捉えず努力の成果として翌年度に上乗せするやり方に変更する。 資料「基金の状況(推移)」では、平成15年から平成19年までの5年間で約50億円の減少となっているが「基金投入額」では平成16年から平成19年の4年間で109億円投入したことになる。 基金依存体質からの脱却を目指すならこれらの説明が必要である。 経常経費の30%近い人件費をさらなる削減努力 ・職員や議員も自らも身を削る努力を示さないと説得力がない。 また人件費の占める割合は他市と比べてどうなのか示すべきである。</p>

No.	種別	意見
274	施設	<p>61図書館の再編統廃合について 一館閉じたら人件費も含め5500万の効果があるという。また、小野原地区に未来型図書館機能をもつ情報受発信の拠点となる施設を造り、自治会などに運営を託すともいわれた。しかし、どうもこの二点、確固としたものではなくずさんな説明であったようです。(あとから情報を入手したところによると) 市民への説明は正確に、信頼できる内容を望みます。全てが信用できなくなります。 公共施設の中で一番利用されているのが図書館、こと箕面は全国的にも評価が高い。周辺自治体や似かよった規模の自治体に比べて館数が多い故に整理したいという理由は、理由にはなりません。まず再編統合ありきという考え方は撤回すべきです。財政の厳しい時代、資料費をおさえたり図書館機能を生かしたサービスで、役所や職員の仕事を応援できることはないか、さまざまな人々と知恵をしぼっていきたい。 全体について</p> <p>・この試案が各担当課でも詳細がつかめないうまま公表されたためか、現場に混乱が起きている様子、パブリックコメントを求められているのは市民？職員？両方？ですか。 ・市長の公約、これまでのいきさつなどから脱し、ニュートラルな観点にたって立案したとのことで、これだけ細かい項目の羅列、数字、役所用語が並べられると、市民にとっては読みこなすのも大変でした。又、判断や意見の手掛かりとなる情報も少なく、説明会も通りいっぺんの内容でした。これをたたき台として出したのだから意見も代替案もないのなら、この案でいくということなのでしょう。又、市民の意見はどれだけ反映されていくのか疑問もあります。(改革がかなり急でありVer.1がだされて予算が出されたときは、ほとんど期間がありませんでしたから)</p>
		<p>61図書館の再編統合について 私は図書館の統廃合の議論になる前に、以下のことを御検討して頂きたいと思えます。 ・小野原地区については近隣の大学に対し、大阪大学附属外国学図書館のように御協力を賜ることができないか、御交渉頂けませんでしょうか。例え、市境を越えていても近距離に勝ることはないと思えます。大学が所属する自治体とも蛭池、千里図書館のような協力をして頂けないか積極的に話し合いをなさるべきです。 ・止々呂美支所2階の児童書中心の配本所開館日数も少なく、開館時間も短いので、とどろみの森学園の図書施設に統合してはいかがでしょうか。保育園も、とどろみの森学園の横に開所し、その方が利用者層の方々にとって身近になると思えます。 ・平日の10時開館は、職員の方々にとって、13時前迄の予約本の搬出・搬入作業と貸出返却と相談業務が重なり、今の人員数では、おちついて利用者対応ができていないのではないのでしょうか。平日に関しては、中央・東図書館以外は開館時刻を遅くしてもよいのではないのでしょうか。その分、平日は午後6時の閉館としてもよいのではないのでしょうか。18時閉館の池田市立中央図書館は、学校や仕事帰りでも利用しやすいと思えます。また、東と西南図書館が木曜日に延長開館なっていますが、金曜日に貸出準備のととのう、相互貸借本(府立図書館や大阪大学附属外国学図書館などからの本)を受け取りにくく思えます。相互貸借を利用される方は、利用者全体でも大きな割合を占めるとは思いませんが、専門書を求められる方は学生や労働されている方にも多いと思われま。両館の延長を金曜日になさってはいかがでしょうか。そして、萱野南図書館が金曜日に延長開館なっていますが、千里方面からお帰りの方は、火曜日から金曜日まで、8時迄開館なされている千里図書館を利用されるのではないのでしょうか。また、先日、豊中市は図書館システムを大幅に改められ、様々な利用者用のログインサービスを導入されています。しかし、広域利用者の利用制限は緩和されず、広域利用ができるとお知らせも、あまり行き届いていないように思えます。広域利用を、より周知され、利用できるサービスを豊中市と協議された上で、より広げてはいかがでしょうか。現在は5冊/1人・2週間の貸出、予約は不可、延長とログインサービスの利用不可となっています。館内整理の為の休館日を第1火曜日になさってもよいかも知れません。</p>

No.	種別	意見
295	施設	<p>・私が予約をかけた時に2週間以上待つことがよくあるのですが、長期延滞なさる方が多いように思います。ペナルティーを明示し、延滞者への督促連絡にかかる経費を削減すべきだと思います。</p> <p>・相談・レファンレス・利用者登録業務を重点に行う、市職員の司書さんと、貸出・返却と書架の美化・整理を行う民間の方とを分けるべきだと思います。(大阪市のよう)。私が利用する中央図書館では、なかなか落ち着いて相談することができません。相談と貸出返却業務を、明確に人で分けた方が、結果的に経費削減となるように思います。</p> <p>・桜ヶ丘図書館は新稲、桜ヶ丘の市民にとって大切なより所です。蔵書も、大人、子どもともバランス良く、とても良いです。趣味、芸術関係が多く、生活に根付いていると思います。よって、私は存続を希望します。</p> <p>・人権文化センター図書コーナーは、今の配館状況であれば、もう少し今宮側によった所にあっても良いと思います。</p> <p>・AV資料は貸出も、OPACにも反映なされないのにも拘らず、増やす必要はないと思います。(但し、録音・点字・デージー図書など、視覚や聴覚に障がいをお持ちの方のための資料を除く。)勿論今後AV資料の扱い方を改められた時はこの意見は必要ありません。今の扱い方を続けられるならば、経費削減のため、この意見を申し上げます。</p> <p>・新しい本のリクエストに対しては、購入せず、相互貸借を大原則となさってはいかがでしょうか。</p> <p>・出入口マットや貸出しシート裏に広告を掲載することで広告収入が得られないでしょうか。(大阪市の例)。市役所の窓口封筒と同様です。また、府立図書館は表面に直接印字されています。</p> <p>・選書の段階で、利用者に新書購入費の残額と、候補本題名、価格等を定期的に掲示することで、公開すべきだと思います。</p> <p>・書庫に眠る複冊本のバザーを積極的にすべきです。(一時期、話題となって多くの冊数がある本などです。)</p> <p>このプランそのものについて</p> <p>・どうして市民配布用の資料に上質紙が使われるのでしょうか。私の高校や弟の市立小学校でもそうですが、学習プリントの多くは、皆もっと茶色の紙です。薄いざら紙です。意見提出用紙は除いて、他はざら紙でよのではないですか。財政の話なのに、おかしいと思います。</p> <p>55について</p> <p>・以前、西南図書館を貸館利用した際、無料となりました。やりすぎではないでしょうか。その室の施設管理費と光熱費は、最低限、受益者から徴収すべきです。</p> <p>市役所業務について</p> <p>・以前、19時を回っても本館1、2Fと別館の1F～5F迄ほとんどすべて電灯がついていました。電灯スイッチを各部署別とし無駄に電灯をつける必要をなくすべきです。公共施設の屋内便所について、人感センサー方式をさらに増やすべきです。</p> <p>以上、長くなりましたが、御検討頂きますよう、お願い申し上げます。</p>
311	施設	<p>61「図書館の再編・統合」について</p> <p>緊急プラン(素案)・ゼロ試案ver.2の説明会にも参加致しましたが市の財政建て直しの為とはいえ、この案には賛成できません。</p> <p>図書館は私達市民が生活するうえで大きな支えになっていることはもちろん、地域の経済活性化・再生に大切な情報収集機関としてそれぞれの存在はとても大きく重要であると思います。</p>

No.	種別	意見
313	施設	<p>Ver.1のパブコメで意見を提出したが、今も同意見である。その中でも特に以下の3点について検討いただきたく再度提出いたします。</p> <p>1・第2総合運動場について・・・医療費削減のために 提案 バリアフリー化(アクセスも含めて)を推進し高齢者の利用しやすい施設とする。 プールをトレーニング用にも利用できるようにする。 理由 高齢化の中、転倒防止、寝たきり予防等のプログラムをしっかりと作り、広く市民が日常的に利用できる環境を作ることで自らの身体を健康を管理し医療費を減らし元気な高齢者が地域貢献ができる。</p> <p>2・彩都小中一貫校について・・・支出を少しでも減らすために 提案 建設を凍結し、スクールバスの運行で豊川北小学校への通学 理由 豊川北小学校は児童数が減少している。又、校区連携型小中一貫教育をすすめている。</p> <p>3・市立図書館について・・・運営形態(市の直営)を変えない 提案 人件費の削減 正職を減らし専門職アルバイトを雇用する 理由 数年をかけた図書館協議会の答申及び意見書と同意見である。経費削減のために分館の一定期間の休館をしてでも指定管理導入及び運営委託には反対である。しかし、安定した雇用形態とはいえ、格差も広がる懸念があるのでアルバイト増員は期限を定めて緊急避難措置として考えてもらいたい。</p>
314	施設	<p>私は中央生涯学習センター利用者協議会のグループで活動しています。(現在60グループ、全会員約1300名)ver.2がでたとき協議会として現状据え置きをお願いするため著名活動をしました。「減免制度の廃止・場所代1.5倍」年金生活の方も多数おられ子育て中の30代の若い世帯また10名前後のグループもあり協議会にとって死活問題です。生きがい、文化「心の豊かさ」をはぐむことをどうして今けずってしまうのか。私自身30代から活動をはじめて20年間「昔は本当にいい時代だった」と過去形で終わってしまっているのか。100年に一度の不景気、運悪く時期がかさなってしまいました。どうしてそこまでこの5年間にこだわるのかわかりません。</p>
319	施設	<p>いつも桜ヶ丘図書館を利用させて頂いております。4年生・2年生の孫達も字を読み書き出来る前から一緒に連れて行き絵本を見るだけから始まり、読み聞かせているうちに字を読む事をおぼえて親の知らない内に平仮名が書ける様になりました。それは全部図書に通っている内に身につけたものです。地域の図書館がなくなると孫や私達も文字から離れてしまわないかと心配です。市長さんは本は本屋で買えばよいと思われるかも知れませんが年金生活者にとっては生活費の中で好きな本をいつでもと言う訳にはいきませんし、中央図書館まで車にのれない者はどうやって行くのですか。子供達始めみんなの桜ヶ丘図書館を残して下さい。子供達は人形劇を始め色々な催し物にも楽しく参加していました。財源カットをするなら議員数を減らすとか給料以外の経費を見なおすとか色々あると思います。お考え下さい。</p> <p>桜ヶ丘図書館は日頃の読書のために私共一家にとって無くてはならない施設です。子供達も近くで気軽にお借りして、読書のよろこびにひたっています。司書の方々も親切で熱心にお仕事をされていて有難いことです。ヒューマンプラザでの講座も受講しており、色々と思恵を受けていますので是非存続して下さいますよう切にお願い致します。他の市町村がうらやましく思われている箕面市の財産を無くさないで下さい。</p> <p>図書館の統廃合を検討されている方々は、子供達の本を借りて読む事の楽しさや、本の取り寄せを依頼して楽しみに待っている事をお分かりではないのでしょうか。私自身子供の頃は図書館というものがなくて、親にねだって貸本屋に通っていたので、本から色々な事を学びました。字を読む事や読む事の楽しさをこれからも続けていきたいと思っていますが、金額的に買えない本や、買う程でないけど読みたい本や子供達に読み聞かせたい本、読んで欲しい本は数え切れない程あり、身近に図書館があるのは本当に嬉しい事です。</p>

No.	種別	意見
		<p>この度歳出改革に対するご努力もよく理解いたし感謝いたしております。つきまして桜ヶ丘近辺は土地がらも良く高齢者も多く住まわれています。西南又はメイプルに行くには少し足場が遠く南北のバスもございません。ぜひ共桜ヶ丘図書館だけは従来通り存続して頂きたく切にお願いいたします。読書を楽しみにしております。よろしく御願い申し上げます。</p> <p>中央図書館と桜ヶ丘図書館をたまに利用する者です。桜ヶ丘図書館は、行事にも参加させていただいたことがあり、地元の子どもたちが大勢こられて、楽しそうに過ごされていたことを思い出します。大きくて立派な図書館も身近なところがない限り、小さなお子さんや、御老人など行きにくいものです。桜ヶ丘図書館のような小型図書館の役割は大きいものがあると思います。いくつもほしい位です。司書さん方のおられる安心感、本を他の図書館の間で動かしてもらえらることや、小さくても静かな自習室という居場所があること、おはなし会、紙しばい、人形劇など児童文化的なイベントが身近にもらえることなど、これらは、人や地域を育てていると言っても過言ではありません。箕面市には児童館すらないのですから。こういったものの価値は計りにくく、結果がはっきり分かるものではありませんが、確かに、豊かな心を持った人(子)が集い育っていくのです。どうか、ここまで積み重ねてこられた地域の図書館の活動が中断されることのないよう、箕面市の将来のために必要な予算は切り捨てられぬよう希望します。</p> <p>財政難の折柄経営が苦しいと思われまますので有料にしてはいかがでしょうか。 例 入会金として、200～300円位を頂く、カード有る人もはじめてとして入って頂く。 桜ヶ丘図書館は利便性が良くひんぱんに利用していますので気軽に利用できるようには市が管理・運営してほしいと思います。</p> <p>こちらの図書館では、お稽古のある時によく利用させて頂いております。先々廃館になるかも知れないと聞きまして大変びっくり致しました。本を読む大切さ、絵本をめくる時の何とも言えないわくわく感。大人にも子どもにも変わらず人生の大切な友達だと思えます。どうか今後の存続をご検討下さいます様おねがい致します。</p>
320	施設	<p>私たちの団体は、箕面市に住む外国人が安心して生活し、さらに箕面市民と外国人が共生して楽しく暮らせる社会をめざして外国人に日本語学習支援を行い、社会貢献活動をしている。過去20年間で89カ国、1614名、昨年度は、25カ国83名の方を支援しました。T.E.Sの誕生以来、東生涯学習センターを利用して頂き、感謝致しております。</p> <p>この活動について、以前は箕面市が補助金を出して頂きましたが、現在では、会費の費用を主な財源として運営しています。わたしたちの活動は、英会話を学んだり、習字を練習したりする活動、つまり受益が大きく恩恵を受ける活動とは違うものです。減免制度を維持し、市がそれぞれの活動を精査し、市の施策と結びつく活動や社会貢献度の高いものは減免をするようにすべきです。</p> <p>貸館使用料の値上げは、日本人や外国人にとって住みやすい箕面の実現をめざして行う活動を停滞させるものです。活動日を少なくしたり、支援活動時間を短くしたりすることにつながります。本来このような活動は行政が支援してできるものであり、多くの行政機関は自らの専業として行っています。どうしても値上げをしなければならぬ場合は、移行措置を考えたり、値上げ幅をもっと少なくすべきと思います。</p> <p>駐車場の有料化は、直接個人に多額の出費を強制するものです。ボランティア活動をするためにスタッフは箕面各地から、近隣市からやって来ます。箕面市に住む外国人のため、箕面の市民社会のため、自ら出費して行うボランティア活動に、さらに、出費を求めるのは酷ではありませんか。今以上に活動のために、スタッフ月額2000円、運営委員月額3500円(現在の箕面市営の駐車場料金で計算)かかり、年額では一人24,000円～42,000円かかることとなります。ボランティア活動をするたびに、出費がかさみますと、ボランティア活動は潰れてしまいます。現在のプランはボランティア活動をするものにとってはかなり足引っ張りの案です。そもそも、生涯学習の考え方は、増大する中高年齢者が社会、経済に積極的に参加貢献でき、生きがいを持って社会生活を営めるように取り入れられたもので(臨時教育審議会答申S60)生涯学習センターはその中心的な場所です。生涯学習センターは、地域住民にとって来館しやすい所であるべきです。坂道が多く、交通の便の悪い東生涯学習センターで駐車場の有料化を進めれば、箕面市民に時間や費用など負担を多くかけ利用者が減ることにつながり、生涯学習センターの存在意味が大きく損なわれてきます。</p> <p>以上の理由で、減免制度の維持、公共施設、社会教育施設の貸館使用料の据え置き、東生涯学習センター等の社会教育施設及び支所等の駐車場有料化の反対を致します。善処方よろしくお願い致します。</p>

No.	種別	意見
321	施設	<p>箕面市の東生涯学習センター使用料、駐車場の有料化、使用料減免制度の現状据え置き の陳情:</p> <p>21年間にわたり東図書館で週1回、年末年始以外の土曜日、午前10時～12時まで地域の外国人に日本語を教えているボランティア・グループ「Tes日本語」の会員です。</p> <p>以下の理由で使用料の現状据え置きを陳情致します。</p> <p>箕面市に在住することになった外国人たちは、このような設備の整った会館で日本語を学び、日本そのものを日本人個々から自ら知るチャンスを得たことを非常に喜んでます。</p> <p>「Tes日本語」は、箕面市近郊に在住してくる外国人の仲間同士のクチコミによって、21年間にわたって築きあげた老舗の信用度が非常に高いボランティア・グループです。ボランティア・グループであるとはいえ、会員達は日本語と日本文化の伝承という意味と目的のために、時間的にも金銭的にも、自分たちのできる範囲の努力を積み重ねてきました。</p> <p>箕面市在住の外国人達は、日本語学習という目的だけではなく、同国人の友達と会える、いろいろな国の人と話し合えるという、その楽しみも半分あり、参加しています。即ち、外国に住んでいるとき起こる孤独からの解放です。そういう精神的な意味合いからも必要なグループだと思っています。</p> <p>「Tes日本語」は、箕面市にあるいろいろなボランティア・グループ、例えば、箕面の山麓のゴミを捨てられる尊いボランティア・グループがありますが、そのようなグループと種類は違うとはいえ、箕面市という大きい市民社会とのつながりがあるという意味では同じです。私どもの社会参加という意味では同じですので、是非ご援助を頂きたいと思えます。</p> <p>日本を大きく見たとき、外国人の在住者はまだまだ少数ですが、現在でさえ、この人たちの存在がなくては、日本が立っていけなくなっているのは、明らかです。大学と専門学校の学生、介護施設の職員、農業者、工場で働く人、店員、スポーツ界、結婚相手等、あらゆる意味で国際化は進んできています。そのような意味で、上述の陳情をする次第です。以上</p>
322	施設	<p>私は、東生涯学習センターで活動を続けている「T.E.S.にほんご」の会員です。「T.E.S.にほんご」は、設立以来20年間に1600人以上の外国人に日本語支援を行ってきました。私も長年にわたり、多くの地域在住外国人に日本語学習の手伝いをして参りました。</p> <p>先日、学習センターの部屋使用料の増額、ならびに駐車場有料化という市の方針を知り驚いております。</p> <p>私達のグループでは、会員からの会費のみで運営されております。上記の市の方針が実施されますと、会費の値上げは避けられないものと思われまます。また、東生涯学習センターへのアクセスは決していいとは言えず、毎週土曜日、家族の朝食の支度や家の用事を片づけた後、10時の活動開始時間に間に合うように東生涯学習センターへ行けるのは、家から学習センターまで車で直接行くことができるからです。駐車料金を払わなければならないとなると、その経済的負担は、活動の継続を躊躇させかねません。市の方針の再考をお願いいたします。</p>
323	施設	<p>私は、今年の4月からボランティア活動に参加しています。外国暮らしが長かった私は『出来る時に、出来る範囲でやる』という考えでボランティア活動に参加し、実際に始めてみて大変驚きました。外国人に日本語を教えるという意味上、ある程度は覚悟していましたが、年会費を納め、授業に向けてのカリキュラム、教案作成、ワークシートなどのコピー(もちろん自己負担)と、時間をかけ、お金もかけ、私だけでなくみなさんが高い意識を持ち、月2度の分科会、月例会なども含め、大変な努力をなされています。この上、まだ部屋の使用料UP、駐車場の有料化など、とうてい同意できるものではなく、無償で支援を行っているボランティア団体などに対しては、何らかの(例えば駐車場が有料化になった場合でも、無料チケットの配布など)措置を講じて頂かない限り、ボランティアを続けたくとも、続けられなくなると思えます。</p>
324	施設	<p>私は、毎週土曜日に東生涯学習センターで開催している日本語教室のボランティアとして16年間外国の方へ日本語指導にあたってきました。今回その東生涯学習センターが、使用料の減免措置の撤廃、使用料の1.5倍の値上げ、駐車場料金の設定をプラン化していることに困惑しています。私達ボランティアには毎週開催される教室に参加するのに毎回非常に大きな経済的負担をかかえることとなります。TESにほんごは外国人学習者に、言葉・日本の生活習慣等を身につけてもらう外国人へのサポートが目的で私的な楽しみ・利益のためではありません。最近の世界的不況で財源が苦しいことは理解できますが、ボランティアの家計も収入源で苦しい中、さらにボランティアのために大きな出費を強いられるとなると、活動の経継が難しくなることも考えられます。多文化共生推進を掲げ外国人が多く住む箕面市として、再考・善処を要望します。</p>

No.	種別	意見
325	施設	<p>私は、今回の箕面市の「緊急プラン」における、公共施設貸館使用料の改定、公共施設の駐車場の有料化、公共施設貸館使用料減免の見直しについて異議を唱えます。</p> <p>私は現在「T.E.S.にほんご」という外国人の日本語学習支援活動をしているボランティア団体に所属しています。私たちの団体はこの20年箕面市及び近隣に住む外国人が早く日本の生活になじみ、安心して生活できるよう支援してきました。この活動は外国人を多く受け入れている箕面市にとっても必要だと信じているし、箕面市に住んでいる者としてこのような場を提供するのは当たり前のことだと思って活動してきました。運営するにあたって、以前は箕面市から補助金を頂いていたこともありましたが、現在は会員の会費によって必要な経費をまかなっています。東生涯学習センターの施設使用料を減免してもらってきたことは、決して活動費が十分であるとはいえない状況でもなんとか活動を続けてこられた大きな要因だと思っています。今回のプランが実現すると、活動する場所の使用料は高くなるし、その使用料の減免もなくなり、さらにその施設の駐車場の使用料まで必要となると私たちの負担は大きくなり、活動を維持していくことが困難になると思います。私は行政だけではできない部分を私たちボランティア団体が支えていると思っているし、箕面市に住む外国人や箕面市で働く外国人を支援することは、国際化を推進してきた箕面市にとって至極当然のことで、もっと積極的に行うべきではないかと考えています。また、外国人のためだけではなく、私たち自身にとっても、こういう活動に参加することで生きがいを見つけたり、生活に新たな刺激や楽しみを与えられ、人生が充実したものだと感じることもできるのです。しかし、今回の「緊急プラン」には、私たちの生活からそういうものを奪うもので、なんて箕面市は住みにくいところになったと感じさせられました。箕面市の財政が苦しく改善が必要だということは理解できますが、とりあえず削減すればいいという感が否めないし本当にここまでの改善が必要なのかと疑問を感じ、納得することができません。</p> <p>また、どれだけの箕面市民がこの「緊急プラン」のことを知っているのかということも疑問に感じます。私たち箕面市民にとって本当に必要なことならもっと市民にアピールし周知させないといけないのではないのでしょうか。私自身、この「緊急プラン」のほとんどを理解できていませんし、自分の係わる部分しか見ていませんので、疑問に思ったこと、自分に係わることに限って意見、要望を出しました。善処していただくようお願い致します。</p>
326	施設	<p>今回の緊急プランにおいては、東生涯学習センターの施設使用料(部屋代)の改定・値上げ、並びに駐車場の有料化が計画されているが、少なくとも一律の適用をせず、利用者の活動内容を吟味の上、現行の使用料の維持と減免の継続、並びに駐車場の無料使用を認める措置が考慮されるべきと考える。</p> <p>本来、行政が支援に然るべき外国人市民の日本語学習支援をボランティアが全面的な費用拠出で賄っている実態に鑑み、実にボランティアに負荷をかけることなく、現行の活動を維持出来る環境を維持する“プラン”の再考を要望する。</p>
327	施設	<p>私達はボランティアで土曜は東図書館の施設を利用しています。ボランティアは無償です仕事なのに、無償の上にもまだ金を取ろうとするのはおかしすぎます。はっきりいって頭がおかしい。やめて欲しいというより、当然止めるべきです。</p>
328	施設	<p>T.E.S.にほんごは、箕面市に住む外国人が、より暮らしやすいように、必要な日本語の学習支援を行っています。(過去20年で約90か国、約1600人の外国人がT.E.S.に来られました)</p> <p>以前は、箕面市からT.E.S.の活動に補助金を交付されたこともあるそうですが、今は会員の会費を中心に運営しています。その活動を評価していただき、これまで東生涯学習センターの貸館使用料は減免になっていました。ところが、この減免制度がなくなり、使用料も1.5倍の値上げになるプランが実行されれば、私たちの活動は停滞致します。活動日も少なくしたり、活動時間を短くしたりすることにつながります。</p> <p>また、駐車場の有料化も、車でくる会員には大きな出費になります。(月額2000円になる予定)外国人学習者の中には日本語を学習したくてもお金のかかる日本語学校には行けず、ここで一生懸命勉強していらっしゃる方がいます。外国人が安心してこれからも学べるように、どうかこれまで通り減免制度を維持されるようお願い致します。</p> <p>また、東生涯学習センターを利用する市民のために貸館使用料の1.5倍もの値上げと駐車場の有料化を見直されますよう、切にお願致します。</p>

No.	種別	意見
329	施設	TESに所属している者です。TESは営利目的で活動している訳でも、受益者が恩恵を大きく受ける活動(英会話やお花など)をしている訳でもありません。元々は外大の留学生が日本語を学ぶ機会がないということからスタートしたグループで、過去20年活動してきました。日本語が話せず身寄りもなく、経済的にも豊かではない人達の心情はいかばかりでしょうか。日本語指導を通して、外国の方々を支援してきたことに誇りを持ち、また勇気をもらいながら活動してきました。本来このような活動は行政が行うべきものです。それを志し高く、ボランティア精神でしかも活動資金も自ら出費して、活動しているのがTESです。これ以上の出費を求めることは、ボランティア活動を停滞させ、外国の方々の学習機会を取り上げることにつながるものです。断固反対です。私個人としても、以前箕面付近に住んでいた関係で、今も神戸より来ています。駐車の有料化は、さらなる出費につながります。有料化にも反対です。
330	施設	TES日本語で20年近く活動いたしております。毎週多くの外国の方が、日本語を勉強しに来てくださり「日本語を話せるようになって、近所の方々とつながりもでき、とても嬉しい」という声を多々聞いております。私共の活動が箕面市の国際交流のお役に立っているということを実感いたします。この度のゼロ試案によりますと、お部屋を借りる費用の値上げ及び駐車料金の支払いと二重に負担が大きくなります。現在の活動はTESのスタッフの会費で賄われておりますが、この試案が通りますと、会費も値上げせざると得なくなりますし、また駐車料金の負担が毎回発生し、ボランティアの活動が続けにくくなります。人々の善意のボランティア活動を推進なさる市の方針と逆行する今回の試案。どうぞ再考をお願いいたします。
331	施設	私たち「TESにほんご」は外国人が安心して生活し、さらに箕面市の住民と共生して暮らせる社会をめざして、過去20年前から日本語の支援活動を東生涯学習センターの場を借りて、今はメンバーが部屋代を負担して活動を行って来ました。(東生涯学習センターの特別の料金にさせていただいております)貸館使用料の値上げは私共の活動の継続の大きな妨げとなります。ボランティア活動にはいろいろな活動がありますが、言葉の問題は特に大切な事だと、私共は20年続けて来た経験から確信しております。趣味の為に、東生涯学習センターを使用する方達と、私共の活動のための部屋使用と、同じように考えられるのは酷ではないかと思えます。再度「ゼロ試案」の再考をお願いし、今まで同様の減免をお願いしたいと切望いたします。
332	施設	私は外国人のための日本語支援を目的としたボランティアのグループの一員です。このたびの市の緊急プランにある公共施設貸館使用料の改定、及び駐車場の有料化、公共施設貸館使用料減免の見直しについて意見を述べさせていただきます。 私達はボランティアグループとはいえ、毎年自費で図書館の使用料を払っていますし、教科書等も自費でそろえて学習支援をしています。それほど金額ではないとはいえ、今以上の負担は望みません。貴課におかれましては、公共施設を使用しているグループについて詳細に調べた上で、安易に一律値上をすることなく、御検討して下さいようお願い致します。
333	施設	TESにほんごの会員です。TESにほんごは言語習得を中心に、近辺に居住する外国人や日本人の配偶者、定住者の方々の支援活動を行っているボランティアグループです。20年余り、この活動を続けてこられたのは、東生涯学習センターの貸館使用料の減免や無料の駐車場設置等の措置が、あればこそ可能だったのです。TESにほんごの活動は、学習者の評価も高く、箕面市の文化都市としてのイメージアップにも貢献しています。 駐車場の有料化や貸館使用料の値上げは、我々の活動の継続を非常に困難にします。活動の内容を精査の上、減免制度の維持や駐車場無料継続をお願いいたします。

No.	種別	意見
334	施設	<p>私達は「TESにほんご」という外国人と日本人の共生を目指して、日本語学習の支援を行っているボランティア団体です。その活動は20年を越え、今年21年目に入りました。(過去20年で89ヶ国1614名の外国人に日本語学習を支援。又、平成13年には、その功績を認められ、文部科学大臣表彰を授与され、日本全国といえども数少ないボランティアグループのひとつ。特に日本語支援という面では草分け的存在)外国人に日本語学習で支援するという活動は、国際化の時代を迎え他にも多く見られるのですが、年月・実績共に、こうした数字を挙げてこられたのは、閉鎖的な日本社会において、母国語と大きく異なる日本語の習慣の難しさに困り果てる外国人の切なる思いと、それに応える私たち日本人スタッフの「お役に立ちたい」という熱い情熱と真摯な姿勢の賜物と自負しています。と同時に同じような想いを持ちながら諸事情により、いつのまにか消滅していった幾多のグループの存在もあるのです。20年の時を経て私達のグループは存在し、活動し、現在もこの箕面の地で続いています。継続してこそ力になるのです。「箕面に私達のグループがある」ということは、多くの外国の人々に安心と希望を与えます。その点をどうか、もう一度考えて頂きたいと思います。決して、私達個人の喜びや利益のために行っている活動ではないのです。しかも現在、活動はスタッフの会費により賄われています。現在は部屋使用料の減免という優遇措置を受けているとはいえ、今後においては「緊急プラン」の名のもとに 公共施設貸館使用料の改定(現行の1.5倍) 駐車場の有料化 公共施設使用料減免の見直しと3本立てプランがあると聞いています。こうしたことは、私達の活動の根幹を揺るがし、その存続を脅かすものです。(現在の会費3400円)現在の会費以上の出費を覚悟してまで、こうした活動に参加していこうと考える人々がいるのでしょうか。そうでなくとも、年々スタッフの平均年齢は高くなり、諸般の事情から若い人は、生活に追われ、参加できなくなっています。 市あつての私達の活動であり、その市の財政が逼迫した状況にあつて、なんらかの見直しの必要があるということは、重々承知していますが、そもそも私達の活動は、市が行うべき活動の一部を担っているともいえる面もあるのではという想いもあります。何卒、ご検討、ご勘案の上、ご斟酌頂きますようお願い申し上げます。</p>
335	施設	<p>東生涯学習センターの部屋使用料の値上げについて、TESにほんごの一人として意見を述べさせていただきます。この度の値上げ案は断固反対です。収支のバランスを考えるとという意味では大切ですが、これは30年前、いや50年前に考えるべき問題であります。財政危機を引き起こした原因はいくつもあるはずですが、競艇等で収入の多い時は、やみくもに様々な施設を造り、それらの利用が悪くなり維持費のみに追われるという現状。また、大規模開発等、数えあげればきりがありません。財政困難の本当の原因を考え認識すべきです。箕面市が外国人サポートを全面に押し出していることを嬉しく思う反面、その一端を担っている私達ボランティアに値上げ案を出す根拠が理解できません。施設利用料が高くなり、駐車場も払わなければならなくなったら、私達の活動は危ぶまれます。私達の活動は英会話の習得や楽器を楽しむといった、受益者が恩恵を受ける活動とは違うのです。外国人をサポートするという目的の多言語通訳ボランティアや学力向上ボランティアに報奨金(交通費・昼食代)が支払われているのに、私達は会費を払い、全て自己負担とは納得がいきません。もし、TESにほんごが、今回の値上げで存在できなくなれば、この活動を行政が変わりにして下さるのでしょうか?人権国際課・地域振興課の方も、この案に声を大にして反対してください。子育てしやすさ日本一も大事ですが、「子供も大人も老人も外国人も住みやすさ日本一」の箕面にしてください。</p>
336	施設	<p>私が所属する団体TESは、外国の方たちに日本語学習支援の活動を展開し、社会貢献を行っているボランティア団体です。NGO団体としても登録しています。このような団体には、本来、無料で公共の施設を使用できるようにするのが、市政としての役目だと想います。しかし、TESは毎回、施設使用料を支払っています。この度、その使用料の値上げ及び、駐車場料金の支払い(今は東生涯学習センターは無料)とダブルの打撃案におどろきと共に、市政の案に不満を覚えます。使用料を値上げするにしても、カルチャー教室などと、私たちボランティア団体とは、区別して考えていただきたいと思います。例えばボランティア団体と認定されたカードを持っていたら、教室の使用料・駐車料金等は無料にするとか、使用料のみ割引料金で徴収し、駐車代は無料のままにするとか、考慮して頂きたいと思います。</p>
337	施設	<p>TESにほんご 東図書館で毎週、にほんごを教えるというボランティアをしています。少額の金額といえども毎週のことなので、駐車場が有料化されるということは負担が増すので、もう一度検討をお願いしたいと思います。一例として、ボランティア券等を出して、後日、返金していただけるようなことを考えていただきたいと思います。</p>

No.	種別	意見
338	施設	我々「TESにほんご」は外国人に日本語を教えるNPO団体です。本来は市がやるべき事をどこからも支援を受けず、20年間ボランティアでやってきました。しっかりしたカリキュラムを評価され、2001年には文部科学大臣からも表彰されました。これらの活動を不可能にするかも知れない、今回の素案には納得がいきません。市はボランティアで他者のために出費している者・団体と自己のメリット・悦楽のために出費している者・団体とをきめ細かく区別すべきです。そうしなければ不公平で、行政の怠慢を指摘されても仕方ないと思います。お願い「TESにほんご」の教室代(東生涯学習センター)のアップは止めて欲しい。又TES関係者からの駐車料金は徴収しない様にして欲しい。
339	施設	緊急プラン拝見しました。情けないと思いました。これじゃあまるで数字合わせです。小学校低学年向けの算数のドリルをやってる訳じゃあるまいし、あまりにも短絡すぎて驚きました。簡単に数字合わせができない所が、政治を預かる者にとって悩ましい所ではないでしょうか？このプランには政治家としての理念が全く感じられません。理念がないから何を削って何を守るかという配慮が皆目なされていないのでしょう。 私は東生涯学習センターで、外国人の日本語支援ボランティアグループ[TESにほんご]で活動しています。運営費はほとんど会費から捻出されています。私は無職なので年会費3千円にテキスト代(1万円位)は正直痛いです。でも日本語を学ぼうとするいろいろな外国人の支援することによって、日本や日本人の理解につながるのではないかと思っています。外国人の学習者は50人にのぼります。設立20年を超える[TESにほんご]の誠実な活動に対する信頼の証だと思います。このような活動を妨げるプランには断固反対します。
340	施設	日本に定住する外国人にとって、日本語教室のような活動は生活の基盤を確立する上で必要不可欠。財政事情だけで事業を廃止または大幅に削減してしまうと、それは箕面が外国人にとって住みにくい街になることを意味する。何らかの形で活動を継続してもらいたい。
341	施設	まだ日本語に慣れていない外国人にとって、経済的な負担のない日本語教室の存在は大きい。なお、外国人が日本語を習い、日本の生活に慣れるようになると、結果としては外国人の積極的な地域活動への参加を促すことができ、その利益は高いだろう。
342	施設	夫が、箕面の外国人を対象とした日本語教室に通っています。日本語を少しずつ上手く話せるようになるため、又、読み書きも出来るようになるための教室です。今、夫は日本で就活中なのですが、日本語の読み書きが上手く出来ない事、外国人であるということでもなかなか難しく、箕面の外国人対象の相談窓口にも話を伺いに行きました。この様な窓口が有ることで、夫にも心強い支えとなっている事に感謝しております。私達は亀岡市に在住しておりますが、箕面市の国際交流活動の方が利用しやすく、今後の存続と繁栄を願っております。 箕面には外国語大学も有りますし、多くの外国人が住まわれて、日本の文化や人々と交流する機会も多いと思われます。国際交流協会には今後も積極的に活動して欲しいと思います。
343	施設	日本語教室(訳者注:TESにほんごと思われる)が有料になるという新たな規制(訳者注:施設使用料及び減免の見直しの誤解か?)がかかるのは納得できません。日本語教室は私たちにとってとても大切ですので、教室が継続しかつ無料であることを望みます。
344	施設	TESにほんごがボランティア活動に利用している公共施設の駐車料金を新設し、施設使用料は値上げするという箕面市の計画は容認できません。
345	施設	TESにほんごが利用している東生涯学習センターの施設使用料値上げなど、箕面市役所が決定したいいくつかの事項について、強く反対します。 私はTESにほんごの日本語教室に一ヶ月以上通っています。この教室はとてもためになり、わたしの日本語も良くなりました。なにより先生方(ボランティア)は本当にいい人たちで気さくです。TESにほんごは、箕面市に住む外国人のために、時間、お金、労力を費やし、教室を運営しています。かれらの貢献には、教室の生徒、特に私もたいへん感謝しています。ですので、既に決定された事項について、箕面市役所が特段の配慮をもって再考されるよう要望します。

No.	種別	意見
346	施設	日本語教室(訳者注:TESにほんごと思われる)が有料になるのは反対です。(訳者注:施設使用料及び減免の見直しの誤解か?)なぜなら、わたしは日本語の勉強を必要としているからであり、有料のバスで教室に通っています。
347	施設	この建物(訳者注:東生涯学習センターと思われる)の使用料を徴収する予定であるのは納得できない。なぜなら 1 この団体(訳者注:TESにほんごと思われる)は教育団体であり、営利団体ではない。 2 日本の文化や言語を伝えるため、講師たちは多くの外国人を教えている。 3 講師たちは給料や謝礼なしで教えている。
348	施設	外国人の勉強のために、ここはすごく便利です。国際交流協会が外国人の勉強場所を提供してくれて、助けになっています。市からの支援が必要です。外国人との交流を支援してください。市の支援に感謝しています。
349	施設	東図書館は、私たち外国人により学習環境を提供しています。先生たちは非常にまじめで、やさしいです。私たちはとても感謝しています。市の支援がほしいです。
353	施設	施設の使用料を値上げする政策には納得できない。(TESにほんごは)公益活動をしており私たちはそれを必要としているので、現状を維持してください。
358	施設	日本に住む外国人にとって日本語の習得はとても大事なことです。“外国”を探検するためには、日本語を学び普段の生活で使わなければなりません。私はたまたま東図書館センター(訳者注:東生涯学習センターと思われる)のことを知り、日本語教室に参加しました。教室はとても役に立ちます。仕事があるため多くの時間を(訳者注:教室以外の)他のことにとられています。ボランティアによる教室のおかげで日本語を学ぶ機会を得て、自分のペースで学ぶことができます。先生たちは親切で思いやりがあります。ボランティア団体として活動を充実させるため、もっと支援されるべきだと思います。施設の料金の値上げはボランティア活動を阻害することになります。ですので、私たちは値上げに反対です私たちの主張が考慮されることを願います。
393	施設	中小コミセンの各部屋の稼働率は大変よい方だと思います。よって値上げは反対します。
394	施設	コミセンの運営委員に参加しております。コミセンの稼働率が悪く何とか上げたいと努力しました。市も苦しいでしょうが料金を上げるという事は逆効果だと思います。何故ならカラオケもしないのに談話室の利用者が多いからです。和室は希望としてせめて小会議室並に下げてほしいと思う位です。各コミセンに合った料金設定を任せて頂いた方が活気も出るのではと考えます。料金をあげるという事は利用者減につながりさびれるのではと心配します。
395	施設	値上げについては、反対です。それでなくても和室の利用が少ないので値下げしたい位です。そうすれば利用者も増えると思います。